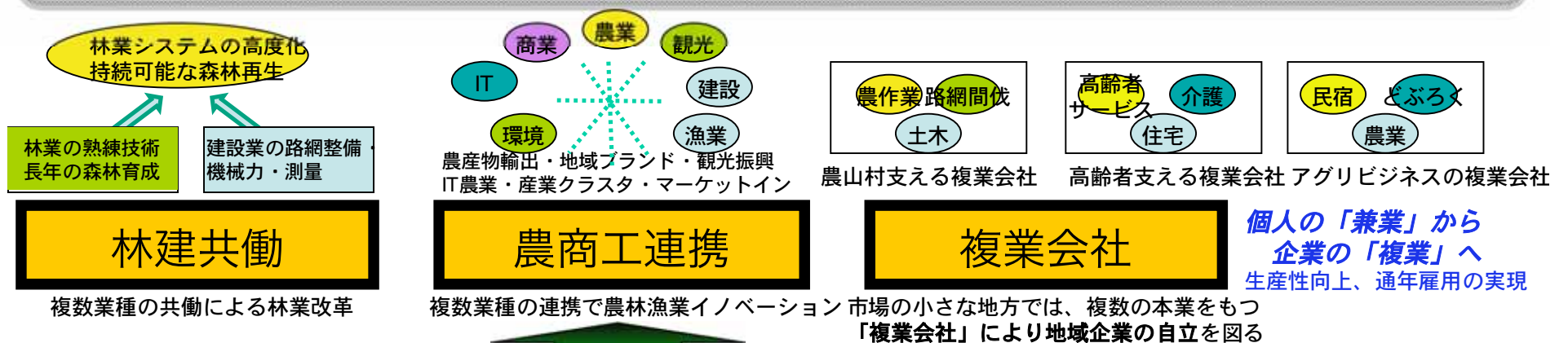
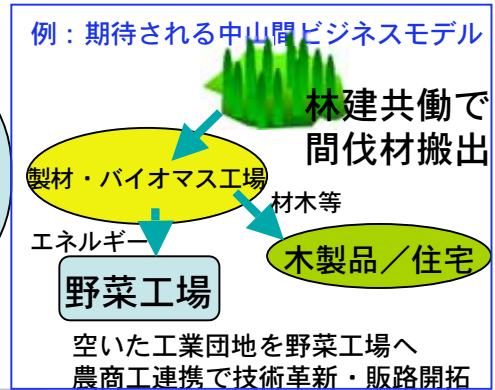
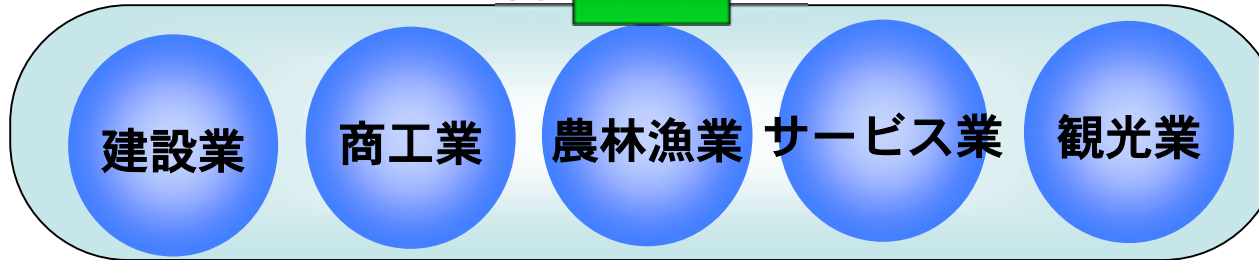


# 業種を越えた「複業化」で地方産業創出



## 業種の壁を越えた地方産業創出



### <現状の問題点> 公共事業の減少、農林漁業の高齢化・低迷 中小企業・商店街の疲弊、人口減・高齢化

- 業種毎のタテ割り支援
  - ・各府省で、所管業種ごとに、成長戦略、金融措置、自治体補助などを制度化。
  - ・ 商工系と農林系のタテ割り公的金融
- 業種毎の業行政・規制
  - ・ 異業種参入の妨げとなる各種規制
  - ・ 「専業」を基本にした業行政、過剰申請書類
  - ・ 農漁業への企業参入の障壁（農地法、漁業権等）
  - ・ 農業のビジネス展開への制限（農業生産法人等）
- いわゆる「業界構造」

### 地方「複業化」推進 省庁横断組織



農業問題は農業者だけで解決できず 建設問題も建設業者だけで解決できない。地域の立場から両方を共に検討して、初めて答えが見えてくる。

公共事業と補助金の減少→ 地方経済の自立に「複業」を

地方の活性化のため、省庁横断の強力な検討・実施体制を政府に設け 3年の短期間に複業化支援・支障の除去措置を断行、4年間のフォロー

# 失業なき建設業再編

